

行政事業レビューシート (国土交通省)																	
予算事業名	ITを活用した動線データの取得と電子的動線データの活用に関する研究	事業開始年度	平成20年度	作成責任者													
担当部局庁	国土技術政策総合研究所	担当課室	情報基盤研究室	室長 遠藤 和重													
会計区分	一般会計	上位政策	技術研究開発の推進														
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—	関係する計 画、通知等	国土交通省技術基本計画(H20.4) 「イノベーション25」(H19.6閣議決定) 「IT新改革戦略」(H18.1IT戦略本部決定)														
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	近年の都市構造の複雑化、国民生活の多様化により、都市空間における利便性・快適性の向上のため、動線データの活用への期待が高まっている。多様な動線データについて、ITを活用した取得方法と、取得した動線データの活用を検討し、国及び地方公共団体が行う防災対策の支援、交通計画の企画立案などの分野での効果的な活用に資する。																
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	動線データを活用した人の移動・滞在状況の実態把握を行うために、ICカードGPSなどのIT技術により取得可能なデータの種類、取得方法の検討を行い、取得した動線データを利用する上での課題を整理し、活用用途に応じたデータの提供のあり方に関する検討を行う。地方整備局や地方公共団体における政策部局でのITにより取得した動線データ活用の実用化に向けて、活用シナリオや実データによる分析を行い、交通計画や事業評価への適用を検討する。また、データ活用・流通におけるデータ仕様や個人情報保護に関する取り扱いをまとめる。																
実施状況	本事業は(技術開発)は、平成20年度から平成22年度の3ヶ年で実施する。 平成20年度は、官民における人の動線に係わる調査について、調査等の目的、データ項目特性、取得方法、利用方法等の視点から再整理し、特にICカードデータに着目し、データ視覚化を行った。 平成21年度は、ICカードデータとプローブデータを組み合わせ、交通計画策定を対象とし、1地方整備局、1国道事務所、1県、1市を対象にして、動線データによる活用方法の分析を行った。																
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求											
	予算額(補正後)	—	15	9	8												
	執行額	—	14	9													
	執行率	—	98.6%	95.0%													
	総事業費(執行ベース)	—	—	—													
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	<ul style="list-style-type: none"> ・支出先(業務請負者)選定の妥当性については第三者機関である技術提案評価審査会により審議していただいている。 ・業務の主たる部分に係る再委託は禁止されているところであるが、主たる部分以外の再委託については、軽微なもの(コピー、印刷、製本、資料の収集・単純な集計、翻訳、データ入力、計算処理、トレース、模型作製等)を除き、再委託承諾申請書を求めており、支出先・用途を確認している。(本事業においては、再委託承諾申請書を要する再委託はない) ・支出の効果については、業務打ち合わせ及び納品後の検査を通じて、成果水準を的確に把握している(本事業については、当初の目的を達成する成果が得られている)。 ・進捗状況に合わせて随時打ち合わせを行うことにより、進捗管理を適切に行い、事業内容の精度・深度を十分に深めている。 															
	見直しの 余地	<ul style="list-style-type: none"> ・支出先については、簡易公募型プロポーザル方式により公募を実施し、競争性の確保に努めており、今後も競争性の確保に努めるものとする。 															
予算 チーム 監視 の 効率																	
補 記	<p>【予算科目】</p> <table border="0"> <tr> <td>・133 技術研究開発推進費</td> <td>(21年度予算額)</td> <td>(21年度決算見込額)</td> </tr> <tr> <td>・13 科学技術振興費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・13054-2122-08 試験研究旅費</td> <td>0.6 百万円</td> <td>0.6 百万円</td> </tr> <tr> <td>・13054-2123-09 試験研究費</td> <td>8 百万円</td> <td>8 百万円</td> </tr> </table> <p>※四捨五入しているため、合計値があわない場合がある。</p>					・133 技術研究開発推進費	(21年度予算額)	(21年度決算見込額)	・13 科学技術振興費			・13054-2122-08 試験研究旅費	0.6 百万円	0.6 百万円	・13054-2123-09 試験研究費	8 百万円	8 百万円
・133 技術研究開発推進費	(21年度予算額)	(21年度決算見込額)															
・13 科学技術振興費																	
・13054-2122-08 試験研究旅費	0.6 百万円	0.6 百万円															
・13054-2123-09 試験研究費	8 百万円	8 百万円															

国土技術政策総合研究所
9百万円

試験研究旅費等 0百万円

動線データ種類と計測手法を組み合わせたデータ取得手法の検討、
実証実験計画の策定、実験によるデータの分析・評価、
利活用時の課題の整理、利活用に向けたシナリオの作成



【簡易公募型プロポーザル方式】

A.(財)計量計画研究所
8百万円

動線データ種類の調査・整理の作業補助、計測手法の調査・整理の作業補助、
実証実験計画策定の作業補助、実験によるデータの収集・整理の作業補助

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A. (財)計量計画研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費(ITによる動線データの取得可能性および既存調査への技術的適用可能性の検討、動線データ活用及び流通に際しての課題整理及び対応方法の検討)	3			
その他	諸経費	3			
その他	技術経費	2			
計		8	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)